

明海大学資格取得奨励奨学金の申請手続きについて

キャリアサポートセンター

本学では、在籍する学生の資格取得を奨励するため、在学期間中に本学が指定する資格等を取得した者に対し、奨励奨学金を支給します。奨励奨学金の申請手続等は、次のとおりです。

1 対象者

外国語学部、経済学部、不動産学部及びホスピタリティ・ツーリズム学部に在籍する学生（休学中を含む。大学院生、研究生、特別聴講学生、科目等履修生及び別科生は除く。）で、在学期間中に本学が指定する各種資格試験等に合格した者

※2016年度以前の入学生（3年次編入学生にあつては、2018年度以前の入学生）

※学生納付金等が納付済みの者を対象とします。

2 指定資格等及び奨学金区分(対象資格等一覧表を参照のこと)

入学年度・資格等取得時期により奨学金給付対象資格等・給付額が異なる場合があります。詳細は、キャリアサポートセンター窓口で確認してください。

3 申請手続

(1) 提出書類（以下ア～エの全て）

ア 資格取得奨励奨学金申請書（本学指定用紙。キャリアサポートセンター窓口で配布）
※申請書の記入は誤りがないよう必ず確認してください。記入に誤りがあると振込みができません。

イ 資格等取得の証明となる書類（取得又は合格年月日等がわかるもの）

※必ず原本を提出してください。確認後、返却します。
（コピーをキャリアサポートセンターで保管します。）

ウ 奨学金の振込先として資格取得奨励奨学金申請書に記入された学生本人名義の銀行キャッシュカード又は通帳

※振込先の記入に誤りがないか確認の上、返却します。

※「ゆうちょ銀行」を希望する者は、原則支店番号が記載されている通帳を持参してください。（キャッシュカードに支店番号が記載されていないため）

なお、「ゆうちょ銀行」で支店番号が記載されていない通帳を所持している場合や、キャッシュカードのみ所持している場合は、各自照会用 URL（ゆうちょ銀行）で、振込用の店番・店名・預金種目・口座番号を照会し、その結果を印刷の上、申請書に記入してください。申請の際は、キャッシュカード又は通帳及び印刷した照会結果を併せて持参してください。

●照会用 URL（ゆうちょ銀行）：

https://www.jp-bank.japanpost.jp/kojin/sokin/furikomi/kouza/kj_sk_fm_kz_1.html

エ 学生証

※確認後、返却します。

(2) 申請期間

2021年5月3日（月）～2022年3月14日（月）

この期間、随時申請を受け付けます。ただし、次の期間は申請を受け付けません。

■日曜・祝祭日及び窓口休業日

■2021年12月27日（月）～2022年1月7日（金）

※9月卒業生の申請締切は、2021年9月14日（火）

(3) 申請場所・申請受付時間（キャリアサポートセンター窓口）

区分	月～金曜日	土曜日
授業期間	9:00～18:30	9:00～13:00
試験期間	9:00～17:30	9:00～13:00
その他（夏季・冬季・春季休暇中等）	9:00～17:00	9:00～13:00

4 奨学金給付の方法等

(1) 給付方法

資格取得奨励奨学金申請書に記入された学生本人名義の銀行口座に振込

(2) 給付時期

資格取得奨励奨学金を申請し、受理された月の翌月末

(3) 給付決定

申請者の指定口座に、所定の給付額の振込をもって決定を通知します。

※銀行への振込名義は、「シカクシュトク」となります。確認の際、間違えのないよう注意してください。

5 注意事項

(1) 公務員採用試験の給付対象について
行政職のみとなります。

(2) 語学系資格の給付対象について

次の語学等資格試験は、当該資格試験等の趣旨に鑑み、当該言語を母語とする者は申請できません。

ア TOEFL (CBT/iBT)

イ TOEIC

ウ 実用英語技能検定(英検)

エ 中国語検定試験

オ 漢語水平考試 (HSK)

カ 中国語コミュニケーション能力検定試験 (TECC)

キ BJT ビジネス日本語能力テスト

(3) 同一資格試験等における申請について

ア 同一区分(ランク)の奨学金給付は、一回限りとします。

【例】TOEIC で、既にCランク 650 点で給付を受けている者が、次回 715 点を取得しても、同じCランクとなるため、申請できません。

イ 奨学金給付実績(申請予定を含む)より下位区分(ランク)の奨学金は、給付の対象となりません。

【例】秘書技能検定試験で、同日受験で2級及び準1級を取得した場合、給付の対象となるのは上位区分の準1級のみであり、2級は下位区分に当たるため、給付の対象となりません。

【例】日本漢字能力検定(漢検)で、既に2級を取得している者が、2級での申請をせず、新たに準1級を取得した場合、2級の申請はできず、上位の準1級のみ申請となります。

※長期留学等やむを得ない理由で申請が困難であった場合は、キャリアサポートセンター窓口で確認してください。

(4) 語学等資格試験の給付方法について

日本語、英語及び中国語の奨学金給付は、各言語における同じ奨学金区分で1資格試験等とします。

資格試験等	対象 学科	奨学金区分			
		A ¥100,000	B ¥70,000	C ¥50,000	D ¥30,000
日 本 語	日本漢字能力検定(漢検)	1級	準1級		2級
	BJT ビジネス日本語能力テスト	J1+・J1			J2
	日本語検定	1級	準1級・2級	準2級	3級
英 語	TOEFL (iBT)	83~	71~82	61~70	52~60
	TOEIC	780 以上	720 以上 780 未満	650 以上 720 未満	550 以上 650 未満
	実用英語技能検定(英検)	1級	準1級		2級
中 国 語	中国語検定試験	1級	準1級	2級	3級
	漢語水平考試 (HSK)	6級	5級	4級	3級
	中国語コミュニケーション能力 検定試験 (TECC)	800~	700~799	600~699	500~599

各太枠内で給付されるのは1種類の資格試験のみです。

【例】実用英語技能検定(英検)2級を申請した者が、その後TOEIC 550点を取得しても、同一区分(Dランク)に当たるため、申請できません。

【例】中国語検定試験準1級を申請した者が、その後漢語水平考試(HSK)5級を取得しても、同一区分(Bランク)に当たるため、申請できません。

【例】日本漢字能力検定(漢検)2級を申請した者が、中国語検定3級を取得した場合、言語が異なるため、申請できます。

※申請に当たっては、キャンパスガイドも併せて確認してください。

※対象資格等を取得した者は、速やかに申請手続を行ってください。